

原子力総合シンポジウム2023

「社会に貢献する原子力の役割と課題」

日時：2024年1月22日(月)13:00~17:10

場所：日本学術会議講堂(オンライン併用)

主催：日本学術会議総合工学委員会、総合工学委員会原子力安全に関する分科会

共催：一般社団法人エネルギー・資源学会、公益社団法人地盤工学会、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本アソシエーション協会、日本アーカイブズ学会、一般社団法人日本応用地質学会、日本海洋学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本核医学会、公益社団法人日本気象学会、一般社団法人日本原子力学会、一般社団法人日本建築学会、日本混相流学会、一般社団法人日本シミュレーション学会、公益社団法人日本心理学会、一般社団法人日本電気協会、一般社団法人日本非破壊検査協会、日本放射化学会、一般社団法人日本放射線影響学会、一般社団法人日本保全学会、一般社団法人日本流体力学会、一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人プラズマ・核融合学会

協賛：公益社団法人化学工学会、公益社団法人空気調和・衛生工学会、公益社団法人計測自動制御学会、公益社団法人電気化学会、一般社団法人電気学会、一般社団法人電子情報通信学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本高圧力技術協会、一般社団法人日本航空宇宙学会、公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本複合材料学会、一般社団法人日本物理学会、一般社団法人日本溶接協会、一般社団法人溶接学会、一般社団法人レーザー学会

後援：一般社団法人環境放射能除染学会、日本海水学会、公益社団法人日本技術士会、公益社団法人日本コンクリート工学会、一般社団法人日本地質学会、公益社団法人日本農芸化学会

原子力総合シンポジウム プログラム(1/2)

テーマ:「社会に貢献する原子力の役割と課題」

13:00-13:10 開会挨拶

関村 直人(日本学術会議連携会員 東京大学副学長・教授)

招待講演1 司会 森口 祐一(日本学術会議第三部会員、国立研究開発法人国立環境研究所理事)

13:10-13:40 「日本のエネルギーと次世代革新炉の役割」

橘川 武郎(国際大学学長)

13:40-14:10 「原子力が本当に活かすべき教訓とは:科学技術の社会学の知見から」

寿楽 浩太(東京電機大学工学部教授)

14:10-14:40 「革新軽水炉に求められる特徴」

山本 章夫(名古屋大学大学院工学研究科教授)

原子力総合シンポジウム プログラム(2/2)

招待講演2 司会:岩城 智香子(日本学術会議連携会員、東芝エネルギーシステムズ株式会社)

14:40-15:10 「原子力と多様性」 岡田 往子(原子力委員会委員)

15:10-15:40 「事故後12年の原子力規制の歩みと残された課題(仮)」

山中 伸介(原子力規制委員会委員長)

15:50-17:00

総合討論

コーディネーター:関村 直人(日本学術会議連携会員、東京大学副学長・大学院工学系研究科教授)

パネリスト: シンポジウムの各講演者

新堀 雄一(一般社団法人日本原子力学会会長)

森口 祐一(日本学術会議第三部会員、国立研究開発法人国立環境研究所理事)

岩城 智香子(日本学術会議連携会員、東芝エネルギーシステムズ株式会社)

17:00-17:10 閉会挨拶

小山田 耕二(日本学術会議連携会員、大阪成蹊大学データサイエンス学部学科長・教授)

原子力総合シンポジウム 総合討論

パネラー:

(敬称略)

- 橘川 武郎 (国際大学学長)
- 寿楽 浩太 (東京電機大学工学部教授)
- 山本 章夫 (名古屋大学大学院工学研究科教授)
- 岡田 往子 (原子力委員会委員)
- 山中 伸介 (原子力規制委員会委員長)
- 新堀 雄一 (一般社団法人日本原子力学会会長)
- 森口 祐一 (国立研究開発法人国立環境研究所理事)
- 岩城 智香子 (東芝エネルギーシステムズ株式会社)

司会、コーディネータ:

関村 直人 (東京大学副学長、大学院工学系研究科教授)

原子力総合シンポジウム 総合討論(進め方案)

ショート・プレゼンテーション(各5分程度)

- 新堀 雄一 (一般社団法人日本原子力学会会長)
- 森口 祐一 (国立研究開発法人国立環境研究所理事)
- 岩城 智香子(東芝エネルギーシステムズ株式会社)

討 論(パネラー間での議論、45分程度)

(1)エネルギーの選択肢としての原子力の課題と社会の多様なステークホルダ

(2)原子力エネルギーのリスクはいかにマネージしうるか

総括議論(会場、オンライン参加者からの質疑を含む)

原子力総合シンポジウム 総合討論(進め方案)

討論(パネラー間での議論)

(1) エネルギーの選択肢としての原子力の課題と社会の多様なステークホルダ

- 脱炭素化とエネルギー安定保障におけるグローバルな課題と国内の課題
- 我が国のエネルギー政策の論点、電源多様化とリスク分散
- 原子力エネルギーの選択における広範なステークホルダとの関係課題

(2) 原子力エネルギーのリスクはいかにマネージしうるか

- 福島第一原子力発電所事故の教訓の現状、安全神話復活への懸念
- 継続的な安全性向上の課題と不確実性のマネジメント
- 既存の軽水炉の安全性向上と革新炉の安全性
- 技術基盤と人材から考える次世代原子力システムの課題
- 原子力事業者・産業界、安全規制、政府、自治体等ステークホルダの役割

総括討論(会場、オンライン参加者からの質疑を含む)

- 上記に加え、原子力に関わる議論の場、日本学術会議が果たすべき役割等について